

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)岸和田盈進会病院 新築工事	階数	地上6F
建設地	大阪府岸和田市上松町2丁目160番	構造	S造
用途地域	準工業、耐火	平均居住人員	220 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年2月 予定	評価の実施日	2017年5月30日
敷地面積	5,170 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業株式会社堺支店
建築面積	1,935 m <sup>2</sup>	確認日	2017年5月30日
延床面積	7,504 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業株式会社堺支店



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.2</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.0</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.1</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.8</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.3</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.2</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>できる限り多くの緑を配置し暑熱環境の緩和に努めている。 屋上には屋外リハビリステーションと屋上緑化を設置。利用者が自然に親しめる環境を設けた。</p>		<p>その他</p> <p>特になし</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>耐用年数の長い部材を採用している</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>外構緑化指数=50%以上</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>BPI=0.79、BEI=0.85</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>節水器具の設置</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LCCO<sub>2</sub>排出率=88%</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0025

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

<b>【建物概要】</b>		建物名称	(仮称)岸和田盈進会病院 新築工事					
		建設地	大阪府岸和田市上松町2丁目160番5、161番1、163番1、164番1、164番3の一部、168番11の一部、186番1					
		用途/区分	病院					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B+		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					4		
	みどり・ヒート アイランド対策					3		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告						報告しない		
<b>【評価項目】</b>								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.4	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体	3.0	4		
				住戸・宿泊	3.0			
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価					5.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価					4.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価					2.7	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価					3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価					3.4	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				4.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								